



亀井 洋示



No. 584 附録

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集発行人 田中幹夫  
〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462  
E-mail chian@bz03.plala.or.jp  
価格 50円

兵庫版 No.467

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
兵庫県本部

〒650-0022 神戸市  
中央区元町通6丁目6-12  
山本ビル 国民救援会内  
TEL(078)351-0677  
FAX(078)371-7376

## 大軍拡・大増税の「暴走政治」を許さず、 1200人県同盟建設、国会請願署名を積み上げ、 統一地方選で政治の流れを変えよう！

通常国会の論戦を通じて、岸田政権が強行している「敵基地攻撃能力」保有が、憲法違反であるだけでなく、米軍の「先制攻撃」に参加させられるという重大な危険をもたらすものであることが、明らかになりました。事実上の米軍と自衛隊の「融合」であり、日本をアメリカのミサイル基地化する計画に他なりません。米国が戦争を始めれば、日本は武力攻撃を受けていないのに、自衛隊は米軍と一緒に敵基地を攻撃することになります。そういうれば、相手国から報復攻撃を受け、国内の長距離ミサイル配備先は真っ先に攻撃目標となり、日本は焦土と化すことになります。

こんなとんでもないことを、岸田首相は国会審議も経ないで、閣議決定し米大統領に伝え、10兆円を上回る軍事費を大増税で賄うとしています。まるで戦前の「軍部の暴走」にそつくりではないでしょうか。

私たち「国賠同盟」は「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」をスローガンに運動しています。今こそ、地域から「平和を守れ」「憲法を守れ」「軍備増強反対」「大増税許すな」の大運動が求められています。運動の主体となる同盟会員を大きく増やし、一日も早く1200人の県同盟をつくり、5月17日の第50回国会請願に署名を積み上げ、統一地方選挙で「平和」を掲げ、政治の流れを変えるたたかいに立ち上がりましょう。

私たち「国賠同盟」は「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」をスローガンに運動しています。今こそ、地域から「平和を守れ」「憲法を守れ」「軍備増強反対」「大増税許すな」の大運動が求められています。運動の主体となる同盟会員を大きく増やし、一日も早く1200人の県同盟をつくり、5月17日の第50回国会請願に署名を積み上げ、統一地方選挙で「平和」を掲げ、政治の流れを変えるたたかいに立ち上がりましょう。

県本部第41期 第3回幹事会報告

検討します。交通費など派遣費用の募金も各支部で訴えましょう。「県本部」としての財政措置も検討します。

**【創立40周年記念行事】**  
県本部創立40周年記念行事  
は、5月13日（土）午後、神戸  
元町の「まちづくり会館」で行  
います。

【創立40周年記念行事】

日本部創立40周年記念行事  
は、5月13日（土）午後、神戸  
元町の「まちづくり会館」で行

国会請願に向け、各支部の取り組みを強化しましよう。中央支部などで取り組まれた「団体訪問」を全地域で具体化し、各種集会への署名行動も積極的に行いましょう。

【署名推進・国会講願】

支部代表派遣

署名は12月末で1403筆の  
到達です。5月17日の

【支部活動と会員拡大】

12月に尼崎支部が総会を行いました。1月28日に明石支部、2月18日に加古川支部が総会を計画しています。すべての支部

計画しています。すへでの支部が支部役員会を開き、総会開催、学習会などを具体化しよう。12月の会員拡大は4支部3地域で12人が入会しました。1月は15人の入会です。対象者を明確にして相談しながら訴えを広げましょう。

【第76回無名戦士合葬募金】

訴えを『不屈』2月号に掲載  
します。

## 【創立40周年記念行事】

▼18時より地域に学ぶ集い—90年前、平和・人権・自由求めた兵庫の教師たちの『教育と愛国』（治安維持法国賠同盟担当）

第74回歴史教育協議会全国大会＝8月10日～11日、「関西学院大学」▼10日10時～講演「教育と愛國」齊加尚代監督

▽第4回幹事会||2月12日  
(日)午後1時30分、長田区の「平和と労働会館」。  
▽小林多喜二没後90周年集会||  
2月19日(日)午後1時30分、元町・まちづくり会館。

【日語】

この間、県本部二役会などを非難する文書が、各所に送付されていることについて議論しました。事実に基づいて検証し、組織と運動を守り発展させることを重視します。

**【第42回県本部定期総会】**  
今年の県本部総会の日程を8月27日(日)午後とするなどを確認しました。

# 3・8国際女性デー兵庫県集会

- 3月8日(水) 18:30~20:30
  - 神戸市中央区文化センター 1F多目的ホール
  - 記念講演 「いまこそ声を上げよう  
～女性たちの真の平等を求めて～」

講師 平井美津子

大阪府公立中学校教諭/大阪大学・立命館大学非常勤講師/歴史教育者協議会 ■ 資料代 1,000 円

**県民集会**

第一に  
いのち・くらし第一に  
大軍拡より  
かえるな憲法  
核兵器禁止条約への参加を  
世界の女性と手をつなぎ、  
平和・ジェンダー平等へ！

第28回 明石支部総会を開催

2023年1月28日(土)に、明石支部は第28回総会をウイズ明石で開催し16名の方が参加しました。

活動方針では、遅れている署名活動を進めるのと併せて、5月に予定されている国会請願に明石支部からもと提案し、拍手

## 1月～2月の 会員拡大の教訓

あらわる機会と集会での署名行動と入会の訴えが原動力

12月、1月で27名の入会で連続拡大つづく

第1部では、DVD「荒野に希望の灯をともす」－中村哲  
アフガニスタン35年の奇跡－を視聴、アメリカ同時多発テロを理由に、貧しい小国アフガニスタンへの超大国アメリカによる軍事侵攻、それに日本も追随、国会審議に急きよ参考人として出席し、アフガニスタンの現状と戦争反対を訴えたが、かなわず「不条理」を感じたとのこと。私達の長年の闘いの中で同様に感じたことも多々ありました。

第2部では、昨年取り組んだ「わが青春につくるとも」－伊藤千代子の生涯－上映運動と映画を観た方々からの感想文にも後押しされて、準備段階も含めて、会員拡大は6名となり私達の確信となりました。

で議案は全て承認されました。長く支部長をされた坂本明さん、事務局長の三宅弘士さんが退任され、その経験を活かしていただきました。新たな支部長には川村勝さん（68歳、明石市在住、JR出身）、事務局長には青野耕三さん（幹事から）、新幹事に藤尾美里さんを選出しました。

来賓としてご挨拶いただきた、すみ和馬さん（共産党明石市会議員予定候補）は当日私達の訴えに快くすぐに加入申込書を書いていただきました。

ちなみにあいさついただいたい伊藤共産党県会議員予定候補、辻本共産党市議はすでに加入していただいています。

増税ノ一、新たな戦争前夜と戦争を許さない」の世論と運動の高まりの中で、1月は神戸市・中央支部の役員がそれぞれ身近な家族の入会で3名、担当三役（支部長）が全県的視野での結びつきを生かし3名の拡大、さらに地域の救援会総会と県労働者後援会新春のつどいで署名を41筆を集めました。明石支部では恒例の年金者の“新春のつどい”で署名35筆を集め、その参加者の中でも2月にはいつて知人の会員の働き

かけと映画を見た人は入会をすすめ、1月の総会で新たに選出された事務局長が元職場のO.B.によりかけ、合計3名の入会で、連續2ヶタ拡大への推進の役割をはたしています。この教訓を生かし、全県的運動に広げるために当面、選挙の後援会、各種集会、3・13重税反対統一行動、憲法集会、メーデー等に組織的、計画的に参加し、結びつきをつよめ、署名目標と当面会員1200名拡大に役員・会員が力を合わせで奮闘しましょう。

私達の長年の闘いの中でも同様に感じたことも多々ありました。第2部では、昨年取り組んだ「わが青春つくるとも」——伊藤千代子の生涯——上映運動と映画を観た方々からの感想文にも後押しされて、準備段階も含めて、会員拡大は6名となり私達の確信となりました。

来賓として、挨拶いたたいた、すみ和馬さん（共産党明石市会議員予定候補）は当日私達の訴えに快くすぐに加入申込書を書いていただきました。ちなみにあいさついただいた伊藤共産党県会議員予定候補、辻本共産党市議はすでに加入していただいています。

増税ノ一、新たな戦争前夜と戦争を許さない」の世論と運動の高まりの中で、1月は神戸市・中央支部の役員がそれぞれ身近な家族の入会で3名、担当三役（支部長）が全県的視野での結びつきを生かし3名の拡大、さらに地域の救援会総会と県労働者後援会新春のつどいで署名を41筆を集めました。明石支部では恒例の年金者の“新春のつどい”で署名35筆を集め、その参加者の中でも2月にはいつて知人の会員の働き

かけと映画を見た人は入会をすすめ、1月の総会で新たに選出された事務局長が元職場のO.B.によりかけ、合計3名の入会で、連續2ヶタ拡大への推進の役割をはたしています。この教訓を生かし、全県的運動に広げるために当面、選挙の後援会、各種集会、3・13重税反対統一行動、憲法集会、メーデー等に組織的、計画的に参加し、結びつきをつよめ、署名目標と当面会員1200名拡大に役員・会員が力を合わせで奮闘しましょう。

# 第76回解放運動無名戦士合葬追悼会

## 成功のための募金のお願い

無名戦士合葬追悼会は、いま、全国的にその準備をすすめており、今年は兵庫県から四十六名の故人が厳粛に合葬されることになりました。（全国では千名以上合葬されます）

幾多の苦難を乗り越えながら様々な分野でこの社会を良くしたいと願い、社会進歩をめざした故人による活動は、いずれも日本の平和と民主主義にとって、かけがえのない活動でした。私たちは、故人の業績、活動を顕彰し、その遺志を受け継ぐことを誓い、あわせて、ご遺族の方々を励ますこの合葬追悼運動を成功させるため、運動を広げているところです。

合葬追悼会には、毎年多くのみなさまから多額の募金が寄せられており、感謝に絶えません。

コロナ禍のもと、三月の東京での追悼式典は、参列者なしで催されますが、式典内容を知つてもらうため、団体からの挨拶、追悼の辞などをリモート配信し、また後日、DVDをご遺族のみなさまにお届けすることにしています。

この合葬追悼会の成功のために、中央実行委員会への分担金（準備費用、故人の略歴を刻んだ銅板作成費など）のほか、送料、印刷代、活動費など多額の費用が必要です。

つきましては、なにかと厳しい時期ではありますが、以上の趣旨に賛同くださり、合葬追悼運動成功のための募金へのご協力を心よりお願い申し上げます。

2023年2月

**治安維持法国家賠償要求同盟兵庫県本部**

神戸市中央区元町通6丁目6-12 山本ビル3階

電話 078・351・0677

FAX 078・371・7376

# 兵庫県から合葬される方々

(四十六名) ※敬称略

(居住地域・享年)

秋定 茂男 (長田区 92歳)	戦前より国鉄鷹取工場で労働運動。神戸市長田区で政治革新の活動に貢献。
足立 健三 (丹波市 91歳)	丹波市で教師、書道家として活躍。日展入選、読売書法会理事、参与等歴任。
磯 ヒラエ (川西市 94歳)	新日本婦人の会川西支部結成に貢献。女性の要求実現の活動に奮闘。
市村 智孝 (加古郡 93歳)	職場演連脚本家。東播地域で候補者のパンフレット制作など政治革新の活動に貢献。
井上 洋子 (尼崎市 90歳)	尼崎市役所、交通局で労働者の権利を守つて奮闘。政治革新の活動に貢献。
上原 建二郎 (姫路市 81歳)	新日鉄広畑製鉄所で労働者の権利を守つて奮闘。劇団「荷車」創立。年金者組合で活動。
大上 幸子 (尼崎市 81歳)	尼崎市で教師として活動。新日本婦人の会で活躍。「赤旗」配達活動に奮闘。
大上 篤 (高砂市 66歳)	日本共産党西芦、但馬、神戸西、東播、西播の各地区委員会専従、役員として奮闘。
岸田 利春 (加古郡 73歳)	全倉運日東運輸労組で労働運動に活躍。播磨町議として住民要求実現に奮闘。
北村 直樹 (丹波市 80歳)	兵庫県無形文化財・丹波市技術保存会、技術者協会会长として活躍。
木村 年子 (伊丹市 84歳)	全金労組伊丹工業支部執行委員。伊丹市議5期。住民要求実現、政治革新に貢献。
小坂 雅計 (垂水区 87歳)	神戸市垂水区で各種選挙活動など政治革新の運動に貢献。
小坂 由美子 (芦屋市 94歳)	芦屋浜自治会連合会代表幹事。共産党芦屋市後援会長、年金者組合芦屋支部長など歴任。
坂元 勝美 (淡路市 74歳)	淡路で各種選挙活動、政治革新に献身。新日本婦人の会、年金者組合の活動に奮闘。
佐藤 康 (北区 89歳)	大阪で新日本婦人の会の活動。兵庫県で油絵展をひらくなど平和美術活動に活躍。
坂田 雅子 (洲本市 83歳)	大阪市交通局で労働運動。淡路・五色町議、洲本市議として活躍。淡路民商会长。
酒井 房子 (明石市 83歳)	神姫バス賃金差別争議原告として奮闘、勝利解決。政治革新の活動に献身。
坂田 元 (加古川市 99歳)	加古川労音会長。加古川市で各種選挙活動など政治革新に奮闘。
坂田 タツエ (尼崎市 87歳)	高校教育の活動に尽力。年金者組合灘支部副支部長歴任、政治革新に奮闘。
高嶋 映子 (加古川市 82歳)	尼崎市職労、尼崎医療生協、新日本婦人の会、生活と健康を守る会などで奮闘。
竹本 利夫 (西宮市 75歳)	神戸の電通職場で労働運動。兵庫県學習協講師として活躍。政治革新に奮闘。
芳男 敏彦 (姫路市 90歳)	明治乳業で労働運動。西宮民商事務局で業者運動に奮闘。赤旗配達集金活動に献身。
瑞穂 泰峯 (姫路市 76歳)	兵庫県障害者連絡協議会副会長。平和美術家協会世話人。労働運動、業者運動に活躍。
田付 高嶋 (加古川市 72歳)	兵庫県障害者連絡協議会副会長。平和美術家協会世話人。労働運動、業者運動に活躍。

中井尚	秀雄	(須磨区 79歳)	神戸弁護士会副会長、兵庫民法協事務局長、自由法曹団員として弁護活動に奮闘。
川上千	圭次	(伊丹市 85歳)	神戸大学教職員組合書記長、日教組大学部中央執行委員等歴任。大学民主化に奮闘。
川上千	貞雄	(豊岡市 88歳)	年金者組合伊丹支部長。伊丹市で住民要求実現、いのちと暮らしを守つて奮闘。
川上千	節子	(宝塚市 89歳)	共産党但馬地区役員歴任。原発計画阻止、八鹿高校事件など住民要求実現に奮闘。
川上千	正則	(垂水区 76歳)	神戸市灘区、宝塚市で住民要求実現、政治革新のたたかいに貢献。
川上千	恒彦	(灘区 84歳)	神戸市垂水区で年金者組合の活動に貢献、各種選挙活動など政治革新に奮闘。
川上千	篤	(豊岡市 63歳)	関西広告労組協議会議長、マスコミ共闘事務局長。年金者組合但馬支部長として奮闘。
川上千	初美	(灘区 71歳)	灘、長田民商事務局で業者の営業とくらしを守つて奮闘。灘生活と健康を守る会事務局長。
川上千	章	(川西市 71歳)	三菱電機伊丹工場で労働運動に活躍。川西市で要求実現、政治革新に奮闘。
川上千	哲也	(中央区 90歳)	新日本婦人の会神戸中央区支部委員として女性運動、反核平和、政治革新に貢献。
川上千	一夫	(洲本市 95歳)	兵商連事務局長、日本共産党淡路地区委員長等歴任。政治革新の運動に貢献。
川上千	雅規	(姫路市 80歳)	姫路で核兵器廃絶、原水協運動に奮闘。年金者組合、政治革新の運動に貢献。
川上千	隆弘	(芦屋市 80歳)	芦屋民商創立、同会長など歴任。芦屋市会議員6期。業者運動、住民要求実現に奮闘。
川上千	弘治	(西区 73歳)	神戸市西区で各種選挙活動など政治革新の運動に貢献。
川上千	裕士本	(東灘区 71歳)	姫路市で後援会活動、赤旗配達活動など政治革新の運動に貢献。
川上千	松永	(姫路市 74歳)	芦屋市職労で労働運動、住民奉仕、要求実現に尽力。政治革新の運動に貢献。
川上千	吉脇	(芦屋市 80歳)	ハンセン病国賠裁判をたたかう。関西退所者原告団(いちょうの会)会長として奮闘。
川上千	森	(姫路市 55歳)	姫路市議4期。新日本婦人の会姫路支部で活躍。住民要求実現に奮闘。
川上千	ゆき子	(尼崎市 95歳)	東洋ゴム工業伊丹労組で活躍。伊丹市日本共産党後援会役員として政治革新に奮闘。
川上千	美芳	(伊丹市 65歳)	宝塚医療生協理事、良元診療所師長等歴任。女性運動、平和運動、救援運動に献身。
川上千	ちあき	(宝塚市 82歳)	レッドページ後、全日自労建設一般労組尼崎、中央の委員長等歴任、労働運動に奮闘。
川上千	和田	(伊丹市 65歳)	富美夫

「合葬追悼募金」とともに会費納入（前納）にご協力下さい

- 会費は、前納を基本に年間4000円（夫婦会員は一人で6000円）です。
  - ※一年以上前納の方は、募金のみで結構です。
  - ※会費の納入状況等のお問い合わせは財政担当の築谷までご連絡ください。（携帯090・3654・1174）
  - 納入方法は、同封の振込用紙をご利用いただけ、お近くの同盟役員（県本部幹事）にお渡しください。

## 桟敷よし子と神戸

連載中の「桜敷よし子」を読まれてのお便りが寄せられました。

連載では、戦前の倉敷紡績、神戸・京都での棧敷さんの活動が綴られています。

棧敷よしこさんは、その後戦火の中国で保健婦を務め、中國解放後も中國人民解放軍などで医療助手として新生中國人民の医療にあたります。1950年代に帰国。大阪民医連で保健婦、医療生協組織部員として勤務します。東淀川区の淡路診療所に務めていた1971年には、依田壮介と出会います。依田は、郷里札幌で青年時代まで過ごし、棧敷とは、お互いの母どうしがキリスト教婦人会で親しい関係でした。大阪の病院事務長などを務めあげた依田と70歳のよし子は結婚をする。依田壮介は再婚で、娘は当時生田診療所の所長口分田勝医師の妻で兵庫の婦人運動で活躍していた彩子さんです。新居は、東灘の口分田宅の近くであつた。写真は、その頃のお2人の写真。

連載「棧敷よしー」(ジェセフィン)を  
読んで 東灘支部 北嶋佳寿子

東灘支部 北嶋佳寿子

1974年春 就職浪人  
となつた私は、1年間だけ神戸に帰ってきていました。

その年、棧敷よし子さんが  
引っ越しされるので、棧敷さ

先ぐらいまで読んで、心の中で繰り返し反芻して、よどみなく、堂々と答えられるようにしておきなさい」と教えてくださいました。

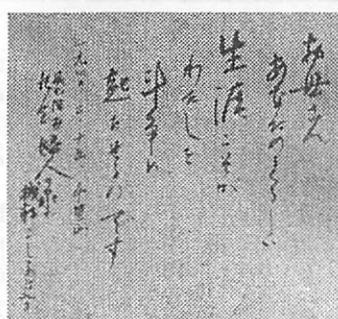
の担当地域での「しんぶん  
赤旗」日曜版の配達と集金の  
引き継ぎに、よし子さんのお  
宅にお伺つたのが、短い出会  
いの始まりでした。当時棟敷  
さんの子とは、何も知りませ  
んでした。 その時、たく  
さんいた大学の学科仲間の  
うち卒業の時点で採用され  
たのは、たった2人だけで、  
教員採用試験を前に不安

今になつて、田中隆夫さんのお話を聞いたり、ジョセフインさんの「不屈」での連載を読んで凄い方だとやつとわかりましたが、その時は、偉い人だと、党支部の方から言われただけで、なんで偉いのか、よく解つていませんでしたのが、返す返すも残念です。しつかり聞き取りしておけばよかつたです。

本当に優しさこのうえないおばあさんで、必ず最後に「お幸せに!!」とあなたにも心を込めて声をかけていかれた言葉は感動的でした。



## あちこちの「伊藤千代子」



写真=1970年桟敷よしこ 67歳筆の色紙、千里山の旧辰巳經世邸=婦人の家に掲示

転向声明への  
拒否と母への想い  
中京刑務所に移動  
した6月の下旬、監獄  
の長(典獄)に呼び出

付かれない床で外階段から防弾  
チョッキの音が聞こえ  
た。跳ね起きて重要書類  
を火鉢に入れ燃え上  
がつた、と同時に障子を  
破りピストル筒先が現  
れ3名の男が飛び込ん  
できた。川端署に連行さ  
れ、拷問が始まった。

手足は縛られ足腰は  
檻の丸太で打たれ、氣を  
失うと水をぶっかけられる。夜  
の1時から翌朝9時まで続く  
cm積もった京の夜12時ごろ、寝  
付かれない床で外階段から防弾  
チョッキの音が聞こえ  
た。跳ね起きて重要書類  
を火鉢に入れ燃え上  
がつた、と同時に障子を  
破りピストル筒先が現  
れ3名の男が飛び込ん  
できた。川端署に連行さ  
れ、拷問が始まった。

シイ」と口の中に汚い手拭いを  
詰め込む、なんという野獣さだ  
ろう!「死んでも言うものか」と反抗心がムラムラと湧き上がってきた。

12月23日再び典獄に呼び出され、今度は皇太子の誕生日にお祝いをかけ、という。「私にはかけません」「なぜだ」「日本の乳幼児死亡率は、文明諸国に比べてずーと高い。私の兄妹も9人死んでいる。国を支えて働く人々の子どもの不幸を見過ごし

て」声の限りに叫ぶと「ヤカマシイ」と口の中に汚い手拭いを詰め込む、なんという野獣さだろう!「死んでも言うものか」と反抗心がムラムラと湧き上がってきた。

控訴審で、大阪北刑務所に護送、結核微熱がとれず8月には38度の熱が出る。薬を飲むと異様な気分となり、毒薬を盛られたかと、ばらまいて捨てる、だが、いよいよ気が変になつてきた。いきなり鉄扉を両のこぶしで打ち鳴らし「人殺し」と叫んだ。それから幻覚症状が続いた。

## 拷問の繰り返し

—京都・川端署

1933年3月13日大雪で15

cm積もった京の夜12時ごろ、寝付かれない床で外階段から防弾

着物はちぎれ、毛糸の下はきは  
破れ、皮膚は内出血で紫斑が、  
そこから血がにじみ出る。全身  
が痛みでうずく。翌日の夜も呼  
び出され、裸体にされ、後手に  
縛られ、足首を竹刀の両端に括  
りつけられ、あおむけに寝かさ  
れた。

刑務所は赤レンガで手の届か  
ない高さに約30cmの鉄窓がつい  
ている。真夏で手から汗が吹き  
出。その窓から空の動きを眺  
め、厳しい条件で日夜闘い続け  
ている職場の仲間を想い、貧し  
い農村の母を想つた。

1月月下旬、膳所刑務所(滋賀  
県)に移動、畳一枚で便器はな  
く中央にあげ蓋があつた。判事  
取り調べが京都地裁で続いた。  
同志と働く仲間に絶対迷惑を掛けまいと作り話でごまかし、肝  
心の所は「忘れた、知らない」  
で押し通す。7月10日に4年の  
判決を受け、控訴する一党员で  
ある証拠はどこにもなかつた。

## 桟敷よしこ(ジョセフイン)

(7)

田中隆夫

され、佐野学・鍋山貞親の「転向声明」を聞かされる。「転向の意思表示をして、早くここから出してもらえ」と迫る。桟敷は怒った。が、それ以上に、佐野・鍋山の転向声明が敵へのはつき立つた。そして典獄に「彼らの声明には反対だ」と表明した。

拘禁性精神病のはじまり  
映画「わが青春つきると  
も」伊藤千代子と同症状に  
して、なぜ天皇の子どもの誕生を祝わなければならないのですか。私にはできません。」